

令和6年度「邦楽普及拡大推進事業（高等学校向け）」公募要領

令和6年4月15日

1. 事業の目的

邦楽は我が国が誇る伝統文化であり、その継承と発展を図っていくことが大切です。このため、邦楽に関する高等学校の部活動の充実を通して、生涯にわたり演奏や鑑賞を楽しむ愛好者となるきっかけ作りができるよう、安定的に稽古や実演に取り組めるような環境整備を行います。

2. 支援メニュー

採択校には、下記（１）～（４）の希望する支援を実施します。年度ごとの活動報告に基づき、支援継続の可否を判断のうえ、採択年度を含め3年間本事業による支援（楽器の無償貸与、交流活動への支援、交流会参加、講師派遣を予定）を継続する予定です。

なお、支援金額には上限を設定しますので、希望する全ての支援を実施することができない場合があります。ご承知おきください。

原則、金銭での支援は行わず、支援を行う楽器店等を派遣します。事務局が指定する楽器店の稼働状況や、学校の所在する都道府県を跨いだ遠隔地での実施等、希望通りに提供できない場合があります。

また、支援の対象期間は、支援内容決定日以降、令和7年2月末までとします。

（１）楽器の無償貸与

箏曲・三味線音楽、雅楽、琉球古典音楽、和太鼓音楽、民謡等に用いられる楽器（以下、「楽器」という。）を無償で貸与します。

楽器の貸与申請は、初年度のみになります。次年度以降は、初年度に貸与した楽器を継続して貸与します。

別紙に記載されている楽器メニューの中から、希望する楽器を応募してください。

- 単一カテゴリーを希望する場合は、10台を上限とします。
- 複数カテゴリーを希望する場合は、カテゴリーごとに5台を上限とします。
- 楽器は事務局の指定する楽器店からの提供となります。
- 希望通り全ての楽器を貸与できない場合があります。その際は採択団体と事務局で協議のうえ支援内容を決定します。
- 次年度以降は、年度ごとに申込書及び活用・保管状況の報告書提出をお願いします。
- 貸与した楽器の破損などが発生した場合には、事務局まで速やかに報告をお願いします。

（２）他団体・OB／OG・地域住民等との交流活動への支援

採択校の演奏を通じ、邦楽の中間層の演奏者の拡大や、経験者の邦楽の演奏継続を

目的とし、他団体・OB/OG・地域住民等との交流活動としての演奏会等の支援を実施します。具体的には、以下4つの活動を対象とし、交流活動（演奏会）当日の会場代の負担、楽器の運搬、ステージセッティング等を事務局で支援します。

- ① 採択校と他の団体の交流
- ② 採択校とOB/OGとの交流会
- ③ 地域の催事への参加
- ④ ①～③に該当しない交流活動等

ただし、対象となる交流活動（演奏会）について、申請後、その目的や概要等をヒアリングさせていただき、事務局と事業の趣旨と合致しているかなどを協議のうえで、支援の有無及び支援内容を決定させていただきます。また、支援対象となった場合には、今後の継続的な邦楽活動の発展等の目的から、ケーススタディとして事務局より実施前後にヒアリングをさせていただきますので、予めご了承ください。

※他の団体と交流する場合には、当該団体も3.（1）と同様の条件を満たしていることが必要です。申請時もしくはヒアリング時に提出いただく必要情報をもとに、文化庁や事務局、有識者委員において確認させていただきます。

※この事業での「OB/OGとの交流活動」とは、採択学校を卒業している方と一緒に演奏会等で演奏することを対象とします。

（3）事務局が主催する他団体との交流を図る「交流会」参加機会の提供

参加団体（大学、高校の部活等）がディスカッションできる、他団体との交流会を開催します。採択校には追って事務局よりご案内しますので、ふるってご参加ください。

（4）著名な演奏家等による講師派遣

通常では体験できない著名な演奏家や、地域の演奏家等による講師派遣を実施します。講師派遣は1回、2時間程度とし、事務局で用意した講師及びプログラムを基本として、申請時の希望をお伺いしながら、具体的な講師・プログラムの調整を行います。演奏家等のスケジュールや指導の可否などにより、支援が難しい場合があります。講師派遣の際の会場は採択校での手配・費用負担となりますのでご注意ください。

講師派遣の対象期間は支援内容決定日以降、令和7年2月末までとなります。

3. 事業概要・応募フォーム

（1）公募の要件

- ・ 箏曲・三味線音楽、雅楽、琉球古典音楽、和太鼓音楽、民謡等の部活動を行っている高等学校（複数の学校が合同で実施する活動を含みます）。

※対象となる高等学校は国公立の別、全日制、定時制、通信制等の課程は問いません。また、特別支援学校の高等部を含みます。

- ・ 応募時点において活動実績があることが必要となります。

※学校として応募いただくこと。複数の学校が合同で活動する場合は代表の学校から

応募してください。

※他省庁等の支援事業へ応募している場合でも本事業に応募することは可能です。ただし、他の支援事業と内容が重複する場合、本事業の支援対象外となる可能性があります。本事業との重複がないことをご確認ください。

※令和3年度～令和5年度の採択校は本年度の応募はできません。別途継続支援として、無償貸与以外の応募をいただきます。

(2) 募集期間

令和6年4月15日(月) ～ 令和6年5月17日(金) 18時 締切

(3) 提出書類

必要情報を本事業サイト内の応募フォームに入力してください。

・ 本事業サイト URL : <https://hougakushien.jp/>

・ 応募フォーム URL : <https://www17.webcas.net/form/pub/hougaku/high>

※提出されたデータ等は、許可なく本事業の目的外使用は行いません。

(4) その他

採択校には、年度ごとに活動報告書の提出や楽器の管理状況に関する資料を提出いただきます。

4. 選定について

(1) 選定方法

予算額を上回る応募があった場合には、楽器の多様性を加味した全国6ブロックごとの抽選により選考します。なお、公募締め切り後に、内容についてヒアリングや追加資料の提出を求める場合があります。

※虚偽の記載を行った場合は無効とします。

(2) 選定結果の通知

応募者に対して令和6年6月中旬以降(予定)に、事務局より電子メール等で通知します。

5. 採択校決定後の注意事項

(1) 楽器貸与を受けるための手続きについて

採択決定後、支援内容の調整・手続きなどに関する個別の説明会を開催します。支援内容を決定後、高等学校名義にて申込書の記入をお願いいたします。本事業で楽器の貸与を受けるにあたり、別途お送りする無償貸与の約款を参照ください。申込手続き完了後、楽器の発注を行い、準備が整い次第、順次支援を実施します。生産状況や楽器店の

状況で、納期に関してはご要望に応じられない場合もございますのでご承知おきください。なお、楽器をお渡しした際には、受領書を提出ください。
※本年度事業終了後、令和7年4月に無償貸与の貸出し元が事務局から文化庁に移行します。

(2) 支援対象となる交流活動に係る計画の変更

当初計画に変更が生じたり、やむを得ない事態により開催ができない場合には、事務局に直ちに連絡をお願いいたします。

(3) 事業に関する調査等への協力

事務局等から以下の調査等について協力を求められた場合は、実施に向け、ご協力いただきます。

- ・ 本事業の実施内容に関するアンケート調査
- ・ 稽古、発表会等の様子を事務局が撮影すること
- ・ 発表会支援で撮影した動画の交流会での限定公開
- ・ 学校の取り組み内容や演奏動画について、本事業 Web サイト等への掲載

※公開する情報は事前に確認いただきます

(4) 事業の辞退

事業実施を辞退する場合は、事務局に必ず相談し、必要書類を提出して承認を受けてください。

(5) 留意点

楽器の取扱・管理には十分注意願います。また、貸与した楽器が破損した場合は必ず事務局までご報告ください。

(6) その他

本事業の実施にあたっては、事務局と密に連携を図ってください。

6. 応募書類提出先・問い合わせ先

必要情報を本事業サイト内の応募フォームに入力してください。

問い合わせについては、事務局においてメールにて対応します。

- ・ 本事業サイト URL : <https://hougakushien.jp/>
- ・ 応募フォーム URL : <https://www17.webcas.net/form/pub/hougaku/high>
- ・ 問い合わせ先 : entry@hougakushien.jp
: 03-5840-3205

※問い合わせ対応は平日 9:00-18:00 となります。

※誠に勝手ながら、土日祝日はメール及び電話での問い合わせ対応をお休みさせていただきます。

ただきます。

別紙：公募要領説明資料
楽器貸与メニュー